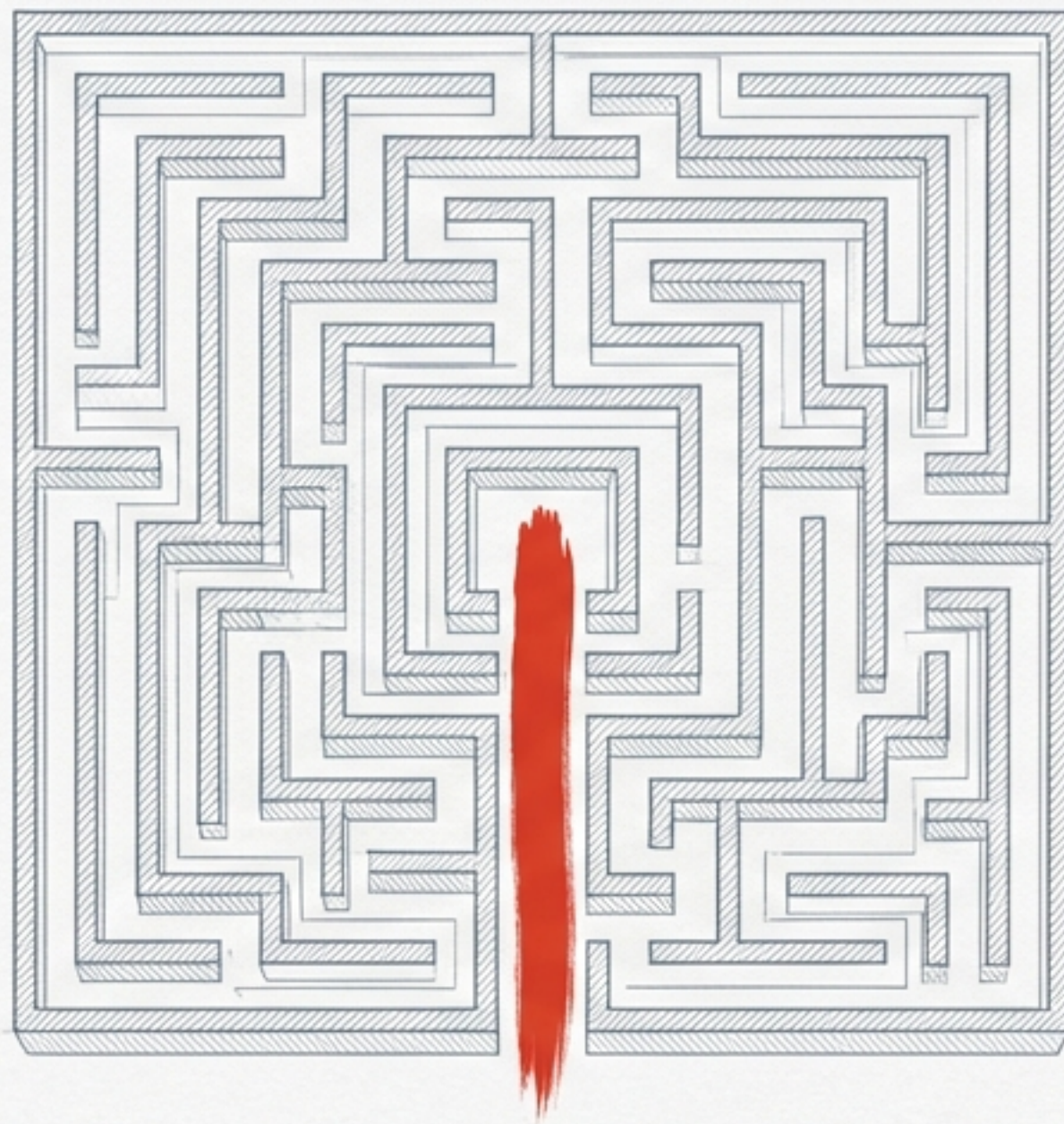


勝利への最短ルート：自己流取引の確立

仕手株の絶対的真実とメンタルマネジメント



株で利益を出すために必要なのは、魔法のような銘柄選びではなく、「取引方法の確立」です。

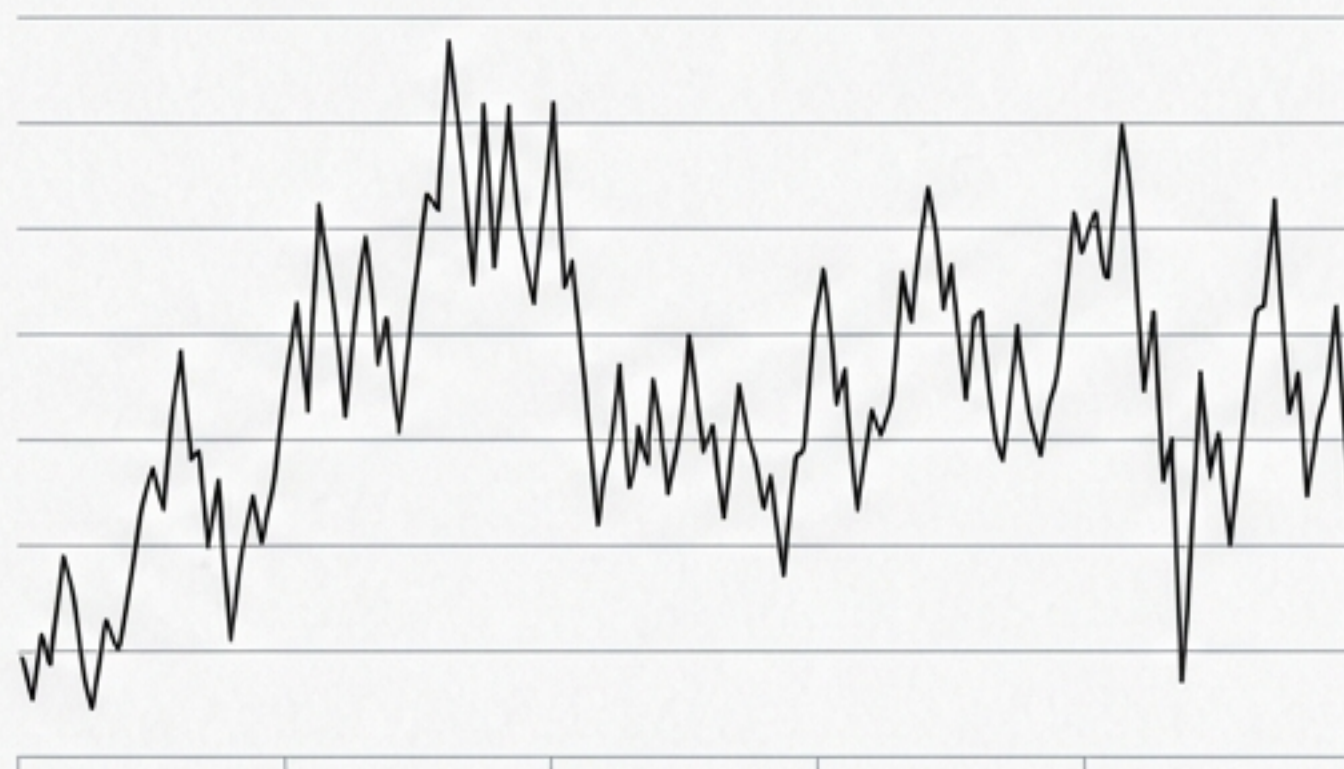
単純な手法では利益は続きません。市場の「絶対的な真実」を知り、自分自身の性格に合わせたルールを作る。それが唯一の近道です。

なぜ、当たり前のことできないのか？

世の中には「太陽は東から昇る」ような絶対的な事実が存在します。もし株にそのような法則があれば、誰でも勝てるはずですが。



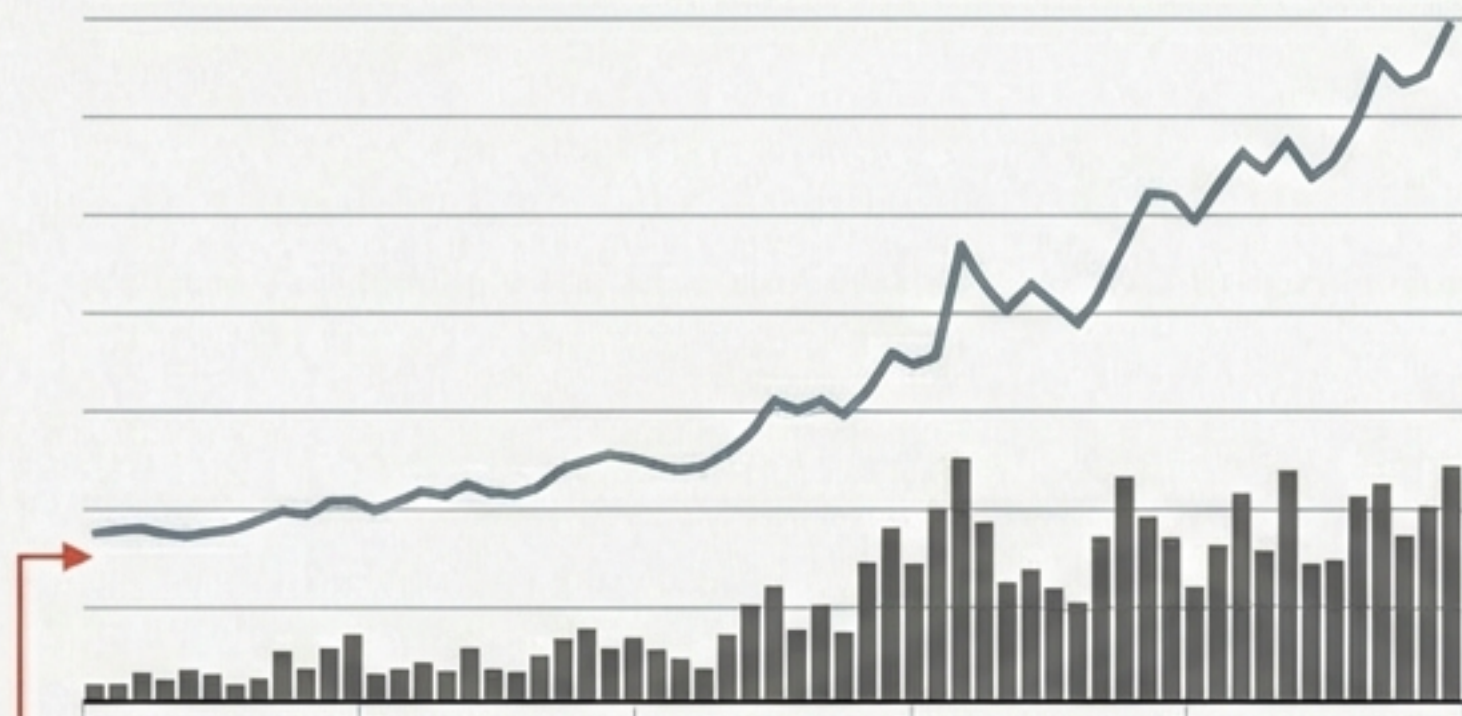
しかし、現実には利益を出し続けている投資家はごく少数です。



株にも「絶対的なこと」は存在します。残念ながら、それはたった**3つ**しかありません。
しかし、これを知っているだけで結果は劇的に変わります。

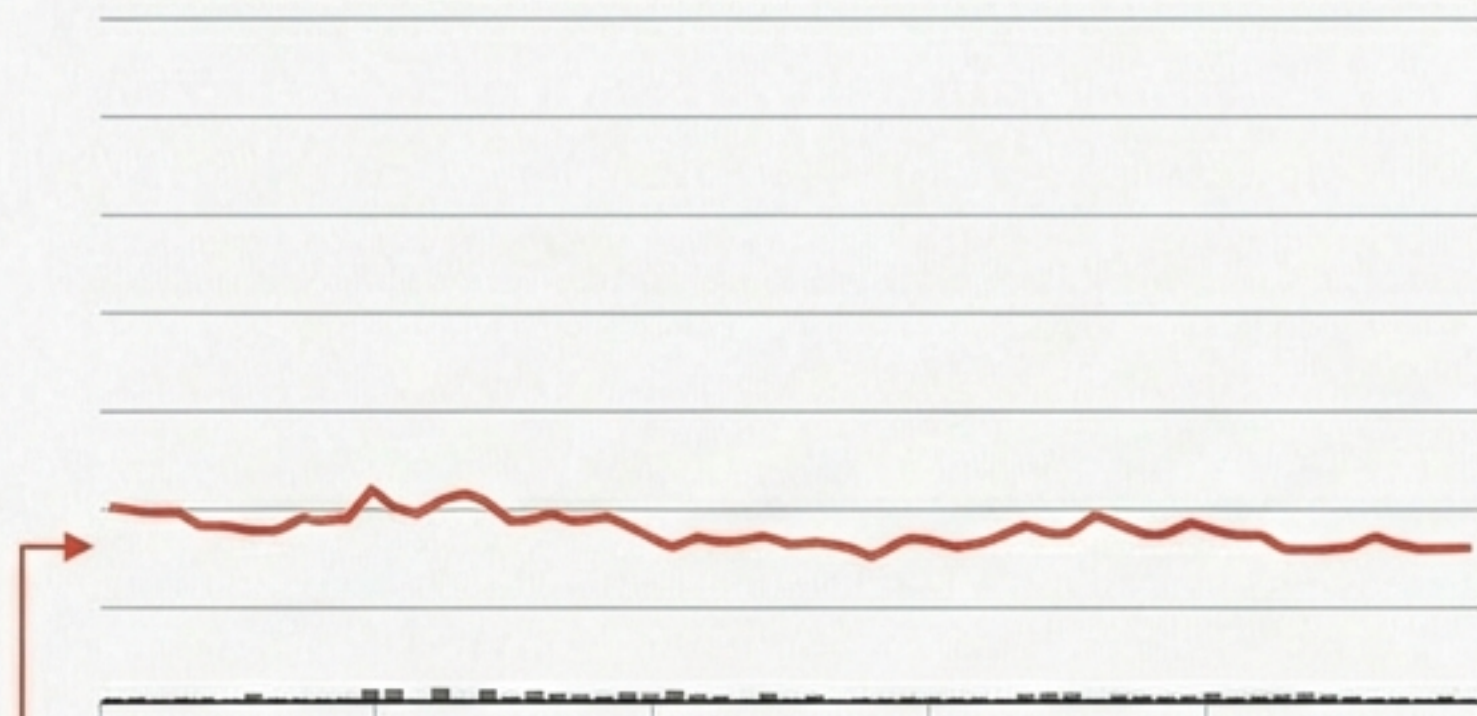
絶対的特徴①：買うのは「注目されていない」とき

A. 安心だけど損失が出る



上昇中で出来高が多い銘柄。
みんなが買っているから安心できる。

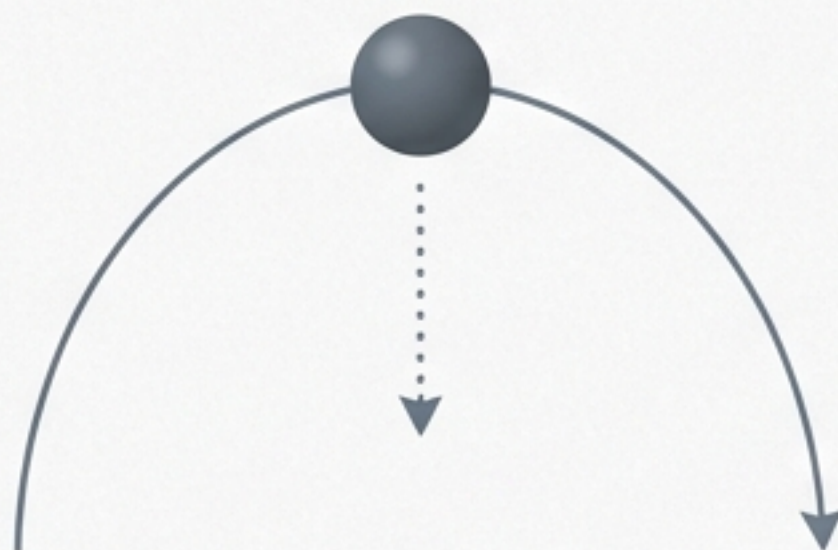
B. 不安だけど利益が出る



出来高が少なく、株価が下落しきった銘柄。
「本当に上がるのか？」と不安になる銘柄こそが買い時です。

感情で取引しない。大衆の心理の逆を行くことが、利益への第一歩です。

絶対的特徴 ②&③：重力と真実



上昇した株価はいずれ下落する

いつまで、どこまで上がるかは誰にも分かりません。
しかし、「いつまでも上昇だけを考えていてはダメ」です。
常に下落の心の準備をすること。

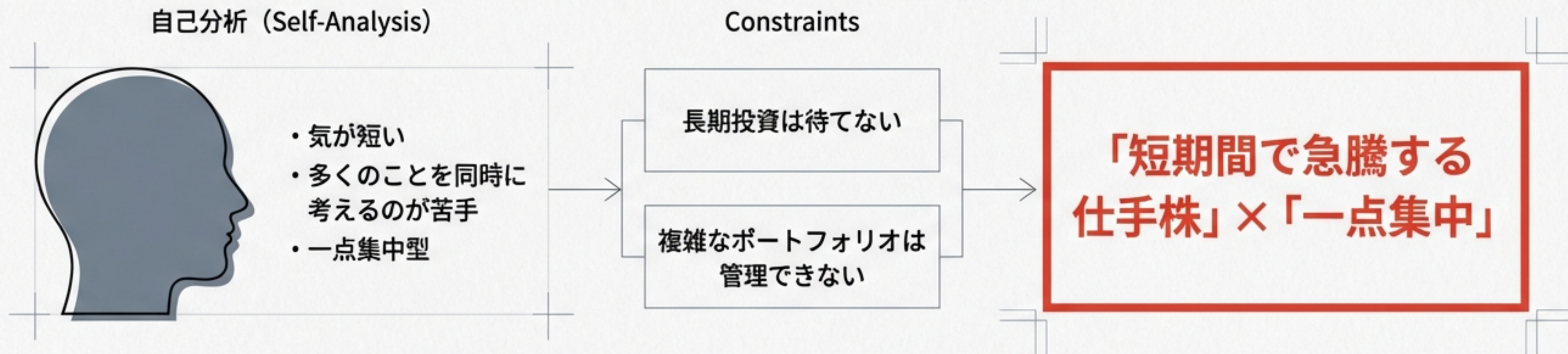


どんなときも真実は「現実の株価」

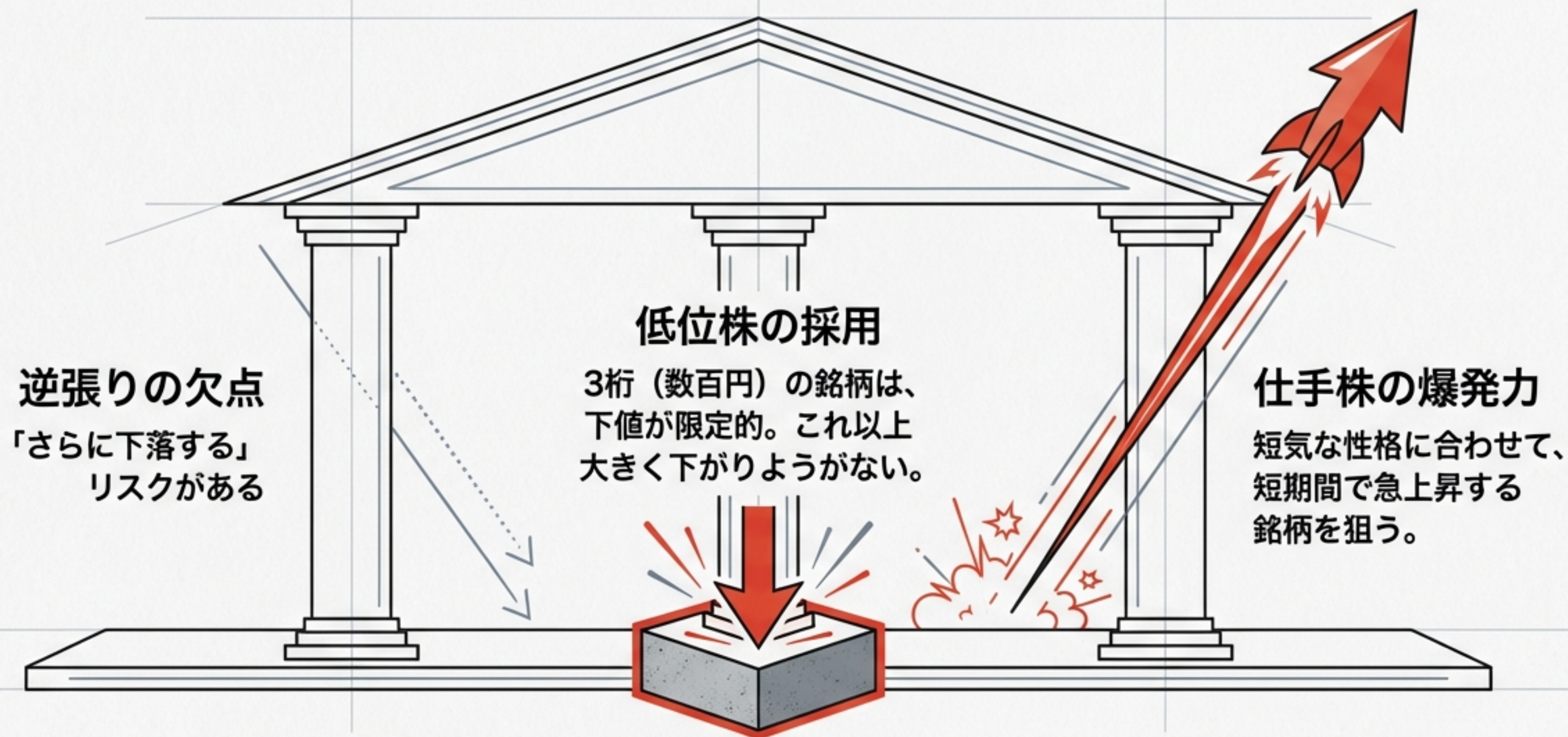
ニュース、噂、目標株価はノイズです。
「思惑」や「情報操作」に惑わされてはいけません。
リアルタイムの株価こそが、どんな情報よりも勝る真実です。

自分の「性格」に逆らってはいけない

順張り（トレンドフォロー）か、逆張り（リバウンド狙い）か。正解はありません。
あるのは「自分に合うかどうか」だけです。



戦略の確立：なぜ「低位仕手株」の「逆張り」なのか？



実践：ノートに「違和感」を記録する

対象を絞る

上場している多くの銘柄から、
3桁の仕手株に限定する。
数が少ないため、詳細な動き
を把握できる。



違和感の分析

「いつもと違う動き」があっ
たら、何を意味しているのか
を考え、ノートにまとめる。

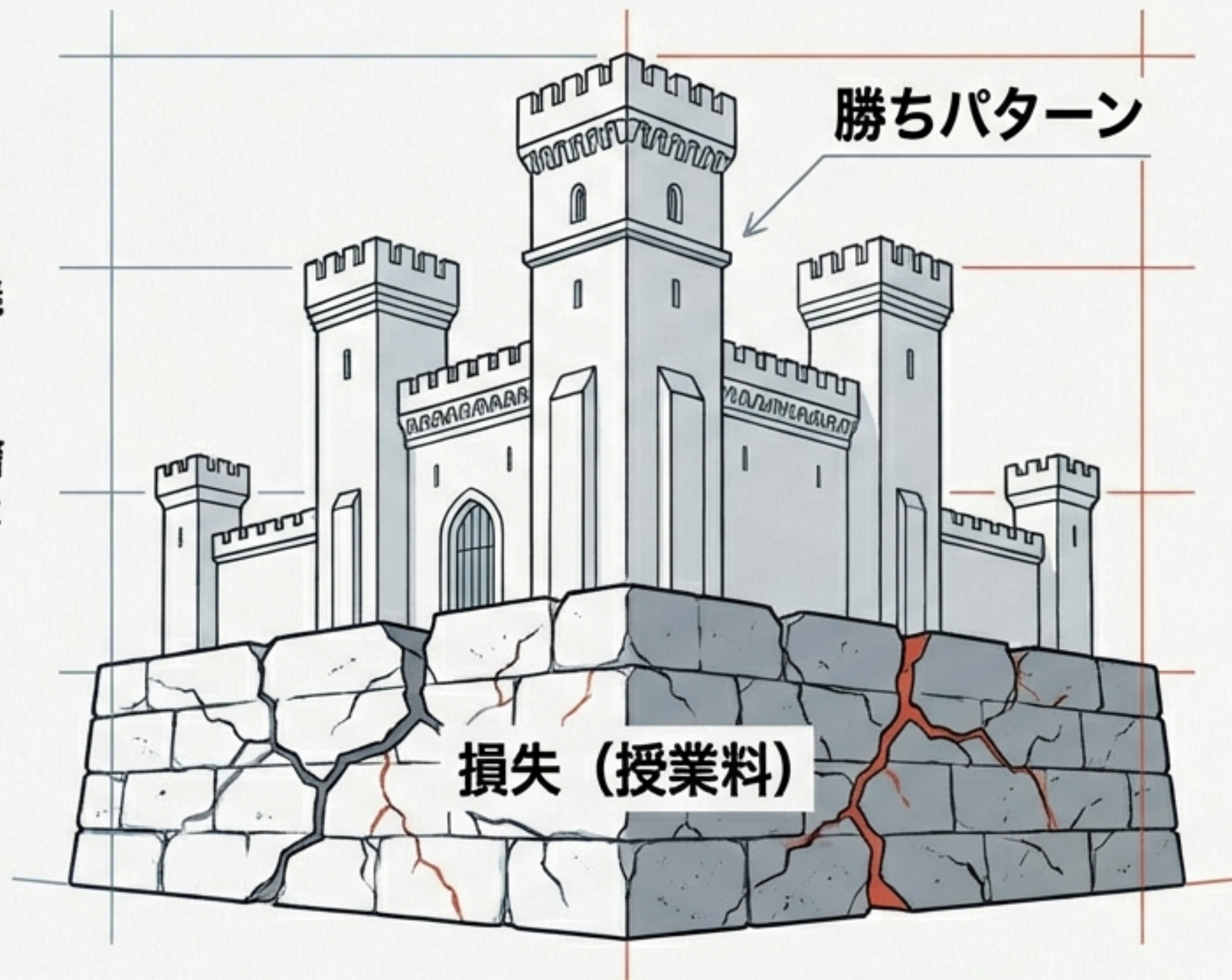
仮説と検証

ノートを整理し、株価動向を予想しなが
ら取引し、答え合わせをする。

損失は「必要経費」である

「損失を減らす」ことは
「利益を出す」ことと同義
です。

損失を出さないように躊躇
すると、かえって損失は
拡大します。損失はあって
当たり前。



利益が出た取引（勝ちパ
ターン）を分析し、自分の
型にはめること。

損失（授業料）を払いなが
ら、自分の勝ちパターン
を確立した者だけが生き
残る。

相場は日々変化する。完成形はない。



私の方法は「短気」で「一点集中」な私だから成立します。
皆さんも、自分が「コレだ」と思うことを試し、分析し、改善してください。

**今この瞬間の巡り合わせをきっかけに、
自分だけの「最強の取引方法」を築き上げてください。**